

2022年11月10日

東京証券取引所グロース市場への 新規上場承認に関するお知らせ

スカイマーク株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長執行役員 洞 駿、以下、「スカイマーク」)は、本日、株式会社東京証券取引所(以下、「東京証券取引所」)より、当社株式の東京証券取引所グロース市場への新規上場が承認されましたことをごお知らせします。

なお、東京証券取引所グロース市場への上場は2022年12月14日(水)を予定しており、同日以降は同市場において、当社株式の売買が可能となります。

当社は、2015年1月28日に民事再生法の適用を申請したことに伴い、債権者の皆様や株主の皆様をはじめ多くのお客様、ご関係の皆様にご多大なるご迷惑とご心配をおかけしました。ここに改めてお詫び申し上げます。

民事再生手続きの終結から6年半。新生スカイマークとして、安全運航を第一に5年連続定時運航率第1位達成や顧客満足の追求など高い運航品質を身近な価格で提供できるよう全社一丸となって取り組んでまいりました。この度、当社株式の新規上場の承認を得ることができましたのも、ひとえに皆様方からの厚いご支援とご協力の賜物でございます。心より感謝申し上げます。

引き続き、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ご注意: この文書は当社株式の東京証券取引所グロース市場への新規上場の承認について一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2022年11月10日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)は引受証券会社より入手することができます。

本記者発表文は、米国における証券の募集又は販売を構成するものではありません。当社普通株式は1933年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、1933年米国証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。その場合には、英文目論見書は、当社又は売出人より入手することができます。同文書には当社及びその経営陣に関する詳細な情報並びに当社の財務諸表が記載されます。なお、本件においては、米国における証券の登録を行うことを予定しておりません。

なお、新規上場承認に関する詳細につきましては、日本取引所グループのウェブサイト「新規上場会社情報」をご覧ください。

日本取引所グループ「新規上場会社情報」ウェブサイト:

<https://www.jpx.co.jp/listing/stocks/new/index.html>

以上

ご注意: この文書は当社株式の東京証券取引所グロース市場への新規上場の承認について一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。2022年11月10日の当社取締役会において決議された当社普通株式の募集及び売出しへの投資判断を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(及び訂正事項分)は引受証券会社より入手することができます。

本記者発表文は、米国における証券の募集又は販売を構成するものではありません。当社普通株式は1933年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。米国における証券の公募が行われる場合には、1933年米国証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。その場合には、英文目論見書は、当社又は売出人より入手することができます。同文書には当社及びその経営陣に関する詳細な情報並びに当社の財務諸表が記載されます。なお、本件においては、米国における証券の登録を行うことを予定しておりません。